

笑顔とチャレンジがあふれるまち ならは

広報

ならは

2024 JAN. 第648号

1



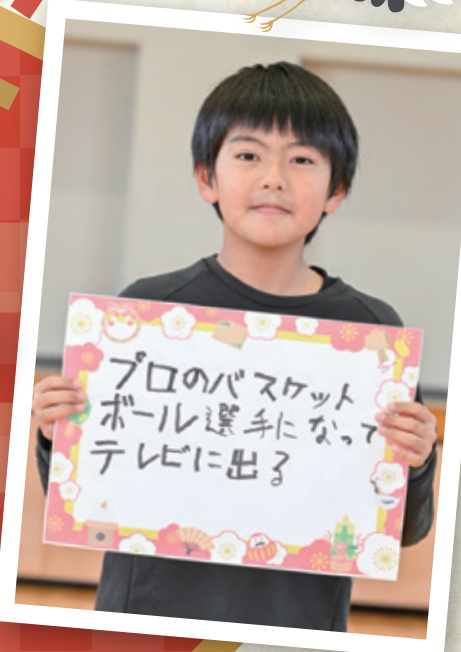
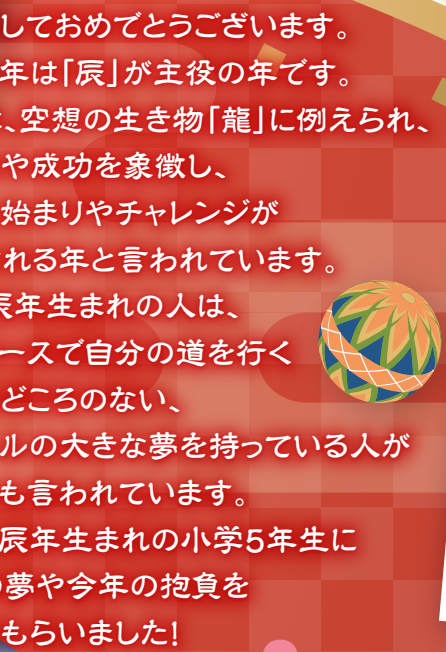
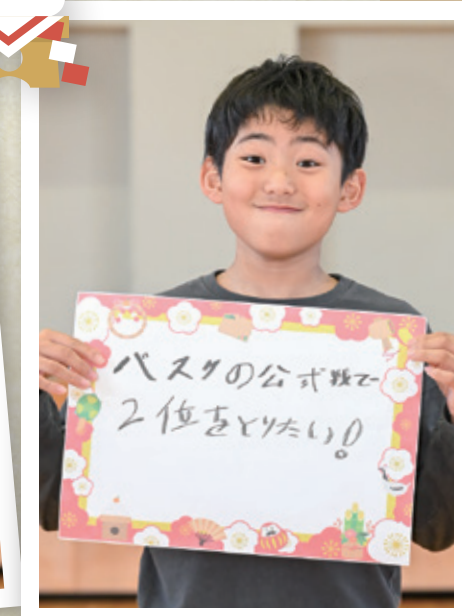
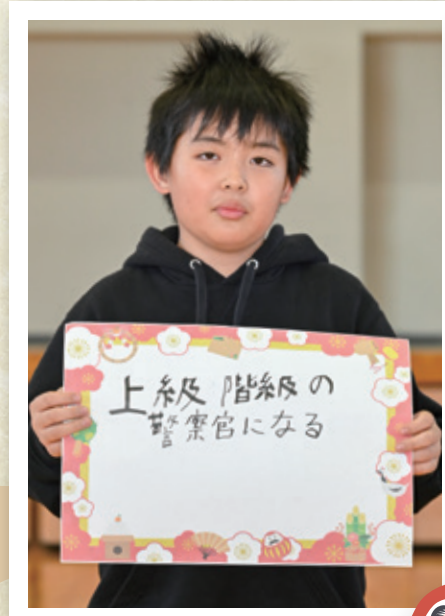
特集

年男・年女 —わたしの目標—

路上プロレス in 檜葉町

天神ドリーム

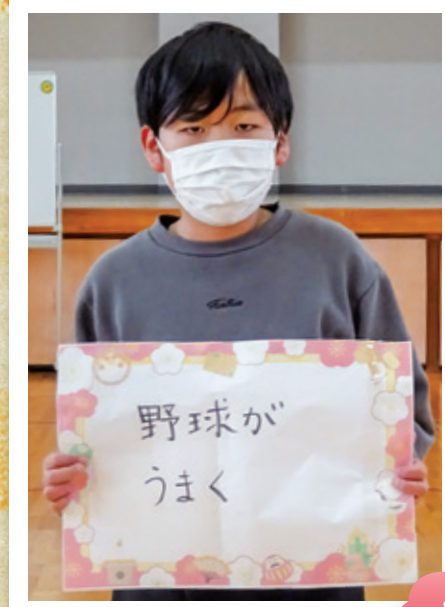
2023檜葉町・冬季イルミネーション

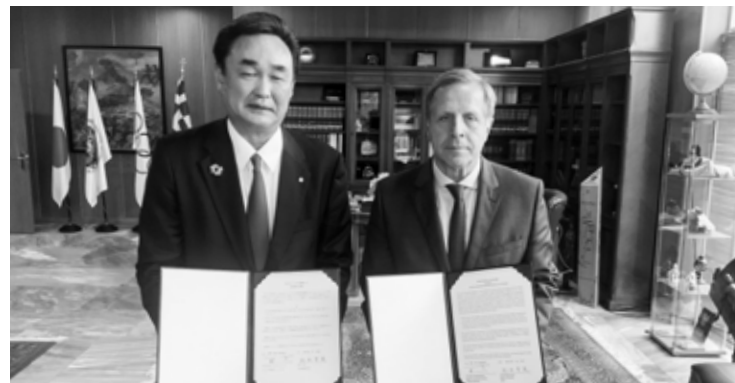


年男。年女

わたしの 目標

明けましておめでとうございます。
2024年は「辰」が主役の年です。
辰年は、空想の生き物「龍」に例えられ、
力強さや成功を象徴し、
新たな始まりやチャレンジが
期待される年と言われています。
また、辰年生まれの人、
マイペースで自分の道を行く
つかみどころのない、
スケールの大きな夢を持っている人が
多いとも言われています。
そんな辰年生まれの小学5年生に
将来の夢や今年の抱負を
書いてもらいました!





交流していくことの覚書を締結
(右:オリンピック市ゲオルギオプロス市長)



古代オリンピック小学校の児童が歓迎

ギリシャ共和国 オリンピック市を訪問

11月21日から27日まで、ギリシャ共和国オリンピック市を訪問いたしました。

オリンピック市へは、東京2020オリンピックの聖火がつかないで縁と、前駐日ギリシャ共和国大使からいただいたオリブの種が「国際宇宙ステーション」を旅し、「宇宙オリブ」として生育していることから、「聖火とオリブがつなぐ友好交流」を促進させるため、訪問したものです。

今後、友好関係を維持しながら、産業、教育、文化などの各分野において、幅広い交流に取り組んでまいります。



檜葉町長

松本 幸英



あけましておめでとうございます。
皆様におかれましては、令和6年の新春を健やかに迎えのこととお慶び申し上げます。
今年の干支は辰。十干十二支でいえば「甲辰」にあたり、時代が大きく動く変革の年だそうです。
さて、今年もテーマのひとつを「人」としてありますが、あらためて「縁」の一字を加えたいと思います。昨年は、震災以降ご支援くださった「未来・連福プロジェクト」様とご縁により鎌倉市方面へ町民号を運行し、「相互防災協定」を機に鎌倉市との連携も図ることができました。また、東京2020オリンピック「聖火リレー」と「復興あ

りがとうホストタウン」を縁として、ギリシャ共和国オリンピック市との友好を深めることができました。今年も次世代の子供たちのために、国際交流事業を推進する考えです。
かつて、復興祈願に清水寺の森貫主様から「笑顔」「輝」を揮毫いただきました。もう一度、原点に立ちかえり、「縁」や「絆」を大切に、町民一人ひとり「笑顔」で「輝く」行政運営を目指してまいります。
本年も町民のみなさまにとりまして、「善きことを思い 善きことを行えば 人生は好転する」の言葉どおり、今まで培ってきた実力が春の兆しとともに開花し、幸多からん一年となりますようご祈念申し上げます。

HAPPY NEW YEAR 新年のごあいさつ



檜葉町議会議員

青木 基

輝かしい新年を迎えお慶びを申し上げます。
さて早いもので東日本大震災、原発事故から間もなく13年を迎えようとしています。突然、日々の平穏な暮らしを奪われ、長期におよぶ全町避難は困難を極め、思い返しますとすべての町民皆様が想定外の危機に直面し、今、まさにこれ乗り越え今日があるものと考えております。
避難指示解除から8年が経過し、今、町内を見渡しますと、開業以来300万人の来客と活況を呈する「ここなら笑店街」を中心とする賑わいなど、ほぼ震災前を上回るほどに生活基盤は整いつつあります。
このような中、今後さらなる復興に向け地域コミュニティ再生への課題を解決するべく、移住、定住施策の推進をはじめ、心のケア等の被災者支援の継続が重要との認識のもと、復興

の重要なステージとなる「第2期復興創生期間」も残り2年となり、帰還環境のさらなる整備と町民の満足度の向上に向けて復興の加速化を図ることが必要と考えています。
また、新型コロナウイルス感染症もワクチン接種による集団免疫が効を奏し5類感染症となり重症化リスクも低減しておりますが、インフルエンザウイルス感染症との同時流行も懸念されますので、油断なく、日々の健康を大切にお過ごし下さいませようお願いします。
結びに、町議会といたしまして皆様のご期待に応えるべく「町民主役」の大原則に、当面する様々な課題を国、県、関係団体に力強く発信をしております。
本年が素晴らしい一年でありますことを念じ、町民皆様のご多幸を願いながら新年のご挨拶といたします。

岸田総理に 6次産業化の成果を報告

12月5日、檜葉町の6次産業化の成果を報告するため、総理大臣官邸をはじめ、農林水産省、復興庁に伺いました。

総理大臣官邸では、岸田内閣総理大臣、根本匠東日本大震災復興加速化本部長に檜葉町の干し芋をお召し上がりいただきました。岸田総理からは「しつとりとしているけど歯ごたえがある」、「大変な困難を乗り越えた、皆さんの想いのこもった商品」とのご感想をいただきました。町はこれからの新たな6次産業化商品の開発に力を入れていきます。



NTTコムと 町の課題解決にむけて

11月10日、榎葉町とNTTコミュニケーションズが合同で行っている「社会課題解決合同研修」が榎葉町コミュニティセンターで開催されました。

この研修は、東日本大震災からの復興に取り組んでいる榎葉町の様々な課題をとらえ、当事者意識をもって課題解決に取り組むことを目的に行われています。

今回で6回目の開催となり、それぞれの社員・職員らがグループを組み、榎葉町の魅力をどう伝えるかやAIを用いたフレイル予防の案が発表されました。



福島国際研究教育機構 (F・R・E・I) 座談会を開催

11月17日、今年4月に浪江町に組織された「福島国際研究教育機構(F・R・E・I…エフレイ)」による座談会が開催されました。この座談会は機構が浜通りの各町村を訪問し、地域の課題や企業の技術等を把握し、今後の研究テーマとのマッチングや地域連携に繋げることを目的に開催されたものです。一行は、甘藷貯蔵施設と遠隔技術開発センターを視察し、「まざらっせ」において、町内の各分野で活躍している方々と意見交換を行いました。



蛭田さん100歳賀寿

11月24日、蛭田エツさん(上小境)が100歳の誕生日を迎えました。

当日は、ご自宅において、県知事、町並びに老人クラブ連合会長からの賀状とともに記念品や祝金が贈呈されました。

蛭田さんは食事をきちんと摂り、規則正しい生活をするのが長生きの秘訣とおっしゃっていました。当日はご兄弟等が集まり、100歳お祝いの食事を催したとの事です。

これからも益々お元気にお過ごしください。おめでとございます。



デューク更家氏による ウォーキング教室の開催

11月25日、ならはスカイアリーナにて、「歩いてのぼそう健康寿命!デュークズウォーキング スペシャルイベント」が開催されました。

当日は、約50名の参加のもと、「ウォーキング寿命は健康寿命である」といったデューク更家先生本人からウォーキング理論について、ユニークな話を交えて、披露がありました。

会場からは「姿勢がよくなり、上品に歩けるようになった。」「痛めていた股関節が良くなった。夫婦でウォーキングを続けたい。」との声があり、笑顔あふれる一日となりました。



原子力防災訓練を実施

11月18日、福島県原子力防災訓練が榎葉町で実施されました。

訓練は東京電力福島第二原子力発電所内の使用済み燃料プールの水位が低下したという想定で行われ、町は広報訓練や一時集合場所への住民避難訓練などを行いました。

訓練には、約60名の町民の方が参加し、安定ヨウ素剤の服用方法や広域避難先の説明に熱心に耳を傾けていました。



ふるさと福島檜葉会 交流会を開催

12月3日に、東京上野精養軒において、ふるさと福島檜葉会の交流会を開催しました。

本会は、主に首都圏在住の町出身者などと連携を密にし、町の魅力・情報発信を通じて、会員相互の交流と親睦を図り、本町の発展に寄与することを目的としています。

当日は23名の会員に出席いただき、自己紹介やテーブル対抗の檜葉町格付けクイズなどの企画をとおして、町アンバサダーとともに会員同士の交流と親睦を深めることができました。



有機農業と自然環境の 保全にチャレンジ！

松館地区の松本孝夫さんご夫妻は、松館有機有志会(11名で活動中)に加入し、環境にやさしく安全で安心して食べられる水稻の有機栽培(有機JAS認証)に取り組んでいます。

また、ゆずの苗木を40本植栽し、有機栽培(有機JAS申請中)を行いながら自然環境の保全にもチャレンジされています。

松本孝夫さんご夫妻は「安全な農作物を作りながら、ホタルやトンボが飛び交う地域の原風景を取り戻し守っていききたい!」とおっしゃっていました。



松本孝夫さん
里香子さんご夫妻



今月のアグリチャレンジ！ 「ゆずの里」再生と新たな特産品開発！

町内産ゆずの買取大作戦

特産品開発センターが新たなゆず加工品の商品化に向けて「ゆずの買取大作戦」を展開しました。86名の方から約8トンのゆずを出荷していただきました。

ゆず勉強会開催！

令和5年11月30日、福島県双葉農業普及所滝田主査からゆずの栽培に関する全般的な講義と簡易的な剪定技術の実演指導が行われました。



勉強会参加の皆さん

「感謝のゆず」新発売！



感謝のゆずぽんず(200ml・500ml)
感謝のゆずドレッシング(200ml)

町内産ゆずを特産品開発センターで丸ごと搾った香り豊かな風味の一品!道の駅ならは等で発売中!!

農業者の皆さまへ ～県3/4事業のお知らせ～

福島県原子力被災12市町村農業者支援事業の令和6年度の第1次申請は、令和6年1月下旬頃予定です。申請期間が決まり次第、町ホームページでお知らせいたします。

【檜葉町農林水産課 ☎0240-23-6104】

農機・農作物の盗難等に気をつけましょう！



『ニホンという病』
養老孟司、名越康文／著
(日刊現代)



『トットちゃんの15つぶのだいず』
黒柳徹子／原作、
柏葉幸子／文、松本春野／絵
(講談社)

『ニホンという病』
養老孟司、名越康文／著(日刊現代)
大ベストセラー『バカの壁』(新潮社)の著者で解剖学者の養老孟司さんと、ラジオやテレビのコメンテーターなど、様々な分野で活躍されている精神科医の名越康文さんの対談集。対談のテーマは、コロナやウクライナ侵略といった時事的なものから、南海トラフ、脳科学、宗教観、自然回帰、多様性、死と再
『トットちゃんの15つぶのだいず』
トットちゃんが小学2年生のとき、日本は戦争をはじめました。家族がそろって安心で、幸せだった日常から、いろいろなものになくなっていきました。そして、ある日、とうとう、トットちゃんの一日の食べものは、大豆15つぶだけになってしまいます。この本は、世界中で翻訳され読まれている『窓ぎわのトットちゃん』(黒柳徹子／著・講談社)の中では語られなかったエピソードを基に作られました。絵は『窓ぎわのトットちゃん』で挿し絵を描いた、いわさきちひろさんの孫にあたる絵本作家の松本春野さんによるものです。ご家族で読んでいただきたい作品です。

【おすすめの図書】

〔一般図書〕

開室時間：午前9時～午後5時
休室日：年始は1月4日(木)まで休室します。
1月8日(月)・祝、15日(月)、
22日(月)、29日(月)、2月5日(月)



生など多岐にわたり、養老先生が愛してやまない昆虫の話も登場します。特に南海トラフ地震については、明治維新、敗戦に続く3度目の大きな転換期になるとし、心配性の賢人二人が独自の視点でその対処法について語り合っています。これからの日本を生きるヒントがたくさん詰まった一冊です。

〔児童図書〕

『トットちゃんの15つぶのだいず』

黒柳徹子／原作、柏葉幸子／文、松本春野／絵
(講談社)

新着図書

〔一般図書〕

- 『知れば知るほどおもしろい 琉球王朝のすべて 増補版』
上里隆史、喜納大作／著(河出書房新社)
- 『無人島、研究と冒険、半分半分。』
川上和人／著(東京書籍)
- 『子どもと楽しく学ぶ片付けの教科書』
清水麻帆、清水幸子／著(Gakken)
- 『おしえて志麻さん！お助けレシピ100』
タサン志麻／著(NHK出版)
- 『コンビニオーナーざりざり日記』
仁科充乃／著(三五館シンシャ)
- 『椿ノ恋文』小川糸／著(幻冬舎)
- 『存在のすべてを』塩田武士／著(朝日新聞出版)

〔児童図書〕

- 『悪口ってなんだろう』(ちくまプリマー新書)
和泉悠／著(筑摩書房)
- 『人魚姫の町』柏葉幸子／作(講談社)
- 『ことわざハンター 不思議な石と魔法の辞書』
櫻井とりお／作(PHP研究所)
- 『その絵ときたら！』
バーバラ・マクリントック／絵、ミシェル・マーケル／文(ほるぷ出版)
- 『10このちいさなおもちゃのあひる』
エリック・カール／作(偕成社)
- 『ぴよぴよどーこだ？』accototo／作(ポプラ社)
- DVD
『ちびまる子ちゃん「移動図書館がやってきた」の巻』
(ポニーキャニオン)

特別展示 「落語の本」 について

図書室では、1月28日(日)に開催される、恒例の東京大学落語研究会「ならは寄席」に合わせて、落語に関する本を展示しています。紙芝居などもありますので、ぜひご利用ください。

【お問い合わせ先】檜葉町図書室(檜葉町コミュニティセンター3階) ☎0240-25-4730(月曜・祝日休館)



第35回市町村対抗福島縦断駅伝競技大会結果報告

11月19日(日)、しらかわカタルスポーツパークから福島県庁までの96.3kmをたすきで繋ぐ、第35回市町村対抗福島縦断駅伝競技大会が開催され、榎葉町の結果は、総合40位、町の部18位となりました。温かい応援ありがとうございました。

1月のイベント情報!!

第4回協会長杯フットサル大会

[開催日]1月27日(土)9:00集合 [会場]ならはスカイアリーナ
[参加費]6,000円 先着8チーム予定 [申込期間]1月17日(水)まで



2月のイベント情報!!

スノースクール

[開催日]2月10日(土) [会場]星野リゾート ネコマウンテン(旧猫魔スキー場)予定
[参加費]大人3,000円 子ども2,000円(小学生以下は保護者同伴) 定員20名
[申込期間]1月26日(金)まで
※参加費にはレンタル料、昼食代は含まれておりませんので各自での精算となります。



2月の軽登山・ウォーキング教室「スノーシュー」

[開催日]2月10日(土) [会場]星野リゾート ネコマウンテン(旧猫魔スキー場)予定
[参加費]大人3,000円 定員20名 [申込期間]1月26日(金)まで
※スポーツ協会パンフレットでの記載のスノースクール・軽登山の日程が別日となっておりますが、2月10日に合同開催になりました。
※尚、スノースクールと同じバスとなります。定員になり次第、締切りとなります。
※詳細につきましては、申込を頂いた方に送付します。



3月の
イベント
予告!!

●9日(土) 第2回NSC地域交流ゴルフ大会
場所:サラブレッドカントリークラブ



お問い合わせ・お申込み先 (一社)榎葉町スポーツ協会(ならはスカイアリーナ内)
☎0240-26-0076 FAX0240-23-6047 E-mail:sports-n@helen.ocn.ne.jp

あおぞらこども園では、
【げんきなこども・やさしいこども・がんばるこども】
の教育・保育目標に向けて、
様々な特色ある取り組みを行っています。

あおぞら
こども園 通信



生活発表会



12月2日に生活発表会を行いました。
当日は、少し緊張している様子でしたが、
お家の人を見つけるとちょっぴり笑顔。本番
では大きな声で歌ったり、ダンスや演奏を披露
してくれました。
成長を感じる生活発表会でした。

さつまいもを掘ったよ!

6月に苗植えをしてから5ヵ月。待ちに待った
さつまいもの収穫です。年長児となこ幼稚園
の園児で一緒に行いました。
「とれたよ。さつまいもがとれたよ。」うれしそ
うな声が畑のあちらこちらから聞こえました。



あおぞらこども園 ☎0240-26-0808

あおぞらこども園Instagram <https://www.instagram.com/naraha.kodomoen/>



未来守る人ジャー

～はじめよう。できることから脱炭素!!～



作戦
28

「年末年始はウォームビズ!に加えて、ウォームシェア!」

寒さが厳しくなるこれからの季節、私たちの生活に欠かせない暖房。

暖房は家庭での電気使用割合の約1/3を占めています。

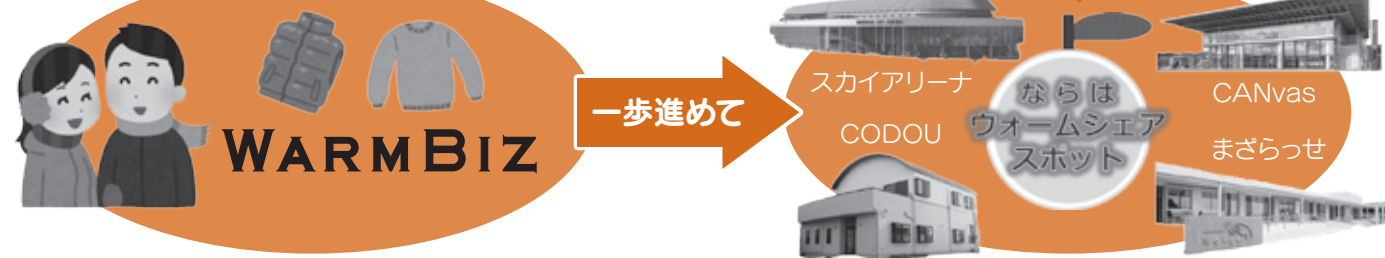
一人ずつの暖房を見直して、この年末年始、光熱費も削減しながらCO₂排出量の削減に取り組んでみよう。



暖房の設定温度を上げずに、着衣で調整するのが「ウォームビズ」で、同じ空間で暖房を共有したり、お風呂に入ったり、運動したりするのが「ウォームシェア」です。橘葉町では下の4施設を「ウォームシェアスポット」としてご利用いただけます。ゆずのマークのステッカーが目印ですので、みんなで心も体も暖まりましょう。

WARM
SHARE

一步進めて



ご家庭でもウォームシェア

それぞれが部屋で1台の暖房器具を利用するより、リビングに家族が集まり、団らんの時間を過ごすのもウォームシェアの1つです。温かい鍋を囲んだり、楽しい話で笑えば体の中から温まります。

運動を兼ねての散歩や、エコドライブでの家族のお出かけもCO₂排出量の削減に貢献できます。



橘葉町ゼロカーボンビジョン〈概要版〉も発行しました!



小さな取り組みで、守ろう地球の環境、そして目指せCO₂排出量ゼロ!

お問い合わせ先／ならは脱炭素隊(くらし安全対策課) ☎0240-23-6109

フィットネスマシンを 上手に使いこなそう!

新年あけましておめでとうございます!

今年もならはスカイアリーナをよろしくお願い致します。

この冬は暖冬傾向とはいえ、寒い日も多いですね。家に閉じこもっていると光熱費もかさみます。

スカイアリーナで運動すれば、しばらく体はポカポカで、暖房費の節約にもなりますよ!

下半身を鍛えるとより一層、体は温まりやすくなります。

今回は下半身の多くを鍛えられる、レッグプレスマシンのより上手な使い方をご紹介します。

レッグプレスマシンで鍛えられる主な筋肉

●大殿筋(お尻) ●ハムストリングス(太もも裏側) ●大腿四頭筋(太もも前側) など

※足の置き方を工夫することで、上に書いた部位をより重点的に鍛えることが出来ます。



まずは、基本的な使い方を確認してみましょう。

- ① 背もたれに深く座り肩幅くらいに足を開き、膝の角度が90度くらいになるよう、プレートに足を置く。膝と向きを揃えるために、つま先は軽く外に向ける。つま先の高さは膝の少し上に。【画像1】～【画像2】
- ② ハンドルを軽く握り、息を吐きながら足裏全体でプレートを押す。【画像3】
- ③ 1～2秒止め、息を吸いながらプレートを戻す。戻ったところでも、1～2秒止める。
- ④ ②と③を10～15回繰り返し、1分ほどインターバルを取り3セット行う。

画像1



画像2



画像3



特に大殿筋、ハムストリングスを鍛える使い方

- ① 基本的な使い方よりも高い位置に足を置き、幅を少し広げる。【画像4】
- ② ハンドルを軽く握り、息を吐きながらかかと側に重さを乗せプレートを押す。【画像5】
- ③ 上記②と④の要領で行う。

画像4



画像5



特に大腿四頭筋を鍛える使い方

- ① 基本的な使い方よりも低い位置に足を置き、幅を少し狭くする。【画像6】
- ② ハンドルを軽く握り、息を吐きながらつま先側に重さを乗せプレートを押す。【画像7】
- ③ 上記②と④の要領で行う。

画像6



画像7



各項目での 共通の 注意点

- ① 背中と腰に適度な緊張をかけ、動作中に丸めないようにしましょう。
- ② プレートを押したときに、膝を伸ばし切らないようにしましょう。
- ③ 無理はせず、体力に合った重さでトレーニングしましょう。



お問い合わせ先／ならはスカイアリーナ ☎0240-23-7966

令和5年度県民健康調査「健康診査」のご案内

福島県と福島県立医科大学では、県民の皆さまの健康を見守り、将来にわたる健康増進につなげていくため、県民健康調査「健康診査」を実施しています。

このうち、16歳以上の方を対象とした県内の集団・個別健診を令和6年1月から3月に実施する予定です。なお、対象の方には、受診のご案内を令和5年12月に発送しています。ご自身の健康状態を把握するために、ぜひこの機会をご活用ください。健診費用は無料です。

案内を紛失された場合には、下記のお問い合わせ先までご連絡ください。

■対象者：平成23年時に避難区域等に指定された市町村の住民のうち、令和5年度に16歳以上で福島県内在住の方。

- 対象市町村の特定健康診査・総合健診にて県民健康調査の追加項目を受診された方は、今回の健診の対象外となります。
- 県外にお住まいの方には県外健診のご案内をお送りしています。県内で受診を希望される場合は、下記お問合せ先までご連絡下さい。

■受診方法：県内協力医療機関での個別健診、もしくは県内公共施設等での集団健診のいずれかを選択して受診できます。

※注意事項：受診する際は次の項目に気を付けてください。

- 受診する前に体温測定をしましょう。
- マスクの着用を推奨します。
- 体調不良や発熱などの風邪症状がある場合は受診を控えましょう。

◎県民健康調査に関するお問い合わせ先／福島県立医科大学 放射線医学県民健康管理センター
☎024-549-5130(年末年始を除く平日9:00～17:00)

公立双葉准看護学院 令和6年度学生募集

公立双葉准看護学院では、一般入学試験を実施します。
地域に寄り添う看護のプロを目指しましょう!!

- 募集人員：30名
- 修業年限：2年(全日制)
- 受験料：1万円
- 受験資格：中学校卒業以上の者(令和6年3月卒業見込を含む・年齢不問)
- 出願期間：1月5日(金)～1月26日(金)必着 9:00～16:30まで(土・日・祝祭日を除く)
- 試験日：2月1日(木)
- 試験科目：筆記試験(国語)、作文、面接

◎出願先・お問い合わせ先／公立双葉准看護学院 福島県南相馬市原町区萱浜字巢掛場45-76
☎0244-32-0990 メール：futajyun-kango@aioros.ocn.ne.jp



福島海上保安部からのお知らせ ～「118番」は海上保安庁緊急通報用電話番号～

海上保安庁は、海上における事件・事故等の緊急通報用電話番号として、警察の(110番)や消防の(119番)のように覚えやすい局番なしの3桁電話番号「118番」の運用を平成12年5月1日から開始しています。

また、平成23年1月には、「118番」の重要性をより多くの方々に理解していただき、海の安全確保に資するため、毎年1月18日を「118番の日」と制定しました。

- 通報に関するお願い！ 次のような場合に「118番」通報してください。
- 海難人身事故に遭遇した、または目撃した。
 - 密漁・密航・密輸事犯等の情報を得た。
 - 見慣れない船、不審な船を発見した。
 - 油の排出等を発見した など。

司法書士による「全国一斉生活保護相談会」開催のお知らせ

福島県青年司法書士協議会と全国青年司法書士協議会は、生活保護に関する電話相談会を開催します。

■日時：1月28日(日) 10:00～18:00 ■電話番号：0120-052-088(フリーダイヤル)

※相談は無料です。秘密は厳守します。

◎お問い合わせ先／福島県青年司法書士協議会 松本晋平 ☎0242-23-8615



住民税の申告・所得税の申告相談受付のお知らせ

令和6年度住民税の申告(令和5年1月1日から令和5年12月31日までの1年間に生じた収入の申告)及び所得税の申告相談受付を次の日程で行います。

■受付期間：令和6年2月16日(金)～3月15日(金) 9:00～15:30

※3月13日(水)及び3月14日(木)の両日は18:00まで実施します。

※最終日3月15日(金)は正午までの受付となります。

※期間中の土、日、祝日は実施しません。

■会場：檜葉町コミュニティセンター大会議室

■注意事項：相談受付期間中は大変混み合いますので、営業、農業、不動産等の各種事業主様については、予め収支内訳書を作成の上ご来場ください。

令和5年中の収入が無い方やご家族の扶養になっている方でも、住民税の申告は必ず必要となります。(証明書発行や各種保険料の算出、給付金の判定等に必要な情報となります。)

収入が無い方や、申告の必要・不要の判別が不明である方については、電話での申告・相談が可能ですので、町民税務課までご連絡ください。

◎お問い合わせ先／町民税務課 ☎0240-23-6101



スマホ講座の開催について



スマートフォンの操作に不安はありませんか？

電源の入れ方や文字の打ち方などの基本操作やインターネット検索、LINE等便利な機能を優しく、ていねいに教えます。

■対象者：スマートフォン操作に不安を感じている方、安心してスマートフォンを利用したい方

■講座内容：基本操作、インターネット検索(QRコード読み取り含む)、LINE操作など

■日時・場所：2月8日(木)10:00～12:00
みんなの交流館 ならはCANvas 多目的室

■定員：15名(先着順)

■講師：コネクション株式会社

■準備物：教室用端末(iPhone)を用意しています。
※ご自身の端末での参加もできます。

■参加費：無料

■参加申込方法：檜葉町DX推進室窓口まで直接又は電話(☎0240-23-6103)で、令和6年2月1日(木)までお申し込みください。

国民年金基金制度のご案内

国民年金の第1号被保険者の皆様へ

●国民年金基金は、自営業の方やその家族等、国民年金の被保険者の方が国民年金に上乗せする公的な年金制度です。

●加入対象者は、国民年金に加入している20歳以上60歳未満の方です。

●65歳から生涯受け取ることができる終身年金です。

●加入時に確定した掛金額と年金額は変わりませんが、掛金額はご自身の都合で増減も可能です。万が一早期に亡くなった場合の遺族一時金も支給されます。

*詳しい資料請求や加入手続きについては、『全国国民年金基金』のホームページをご覧ください！

◎お問い合わせ先
全国国民年金基金 南東北支部
☎0120(65)4192(フリーダイヤル)
〒980-0021 宮城県仙台市青葉区中央4-10-3
JMFビル仙台01 12F
<https://www.zenkoku-kikin.or.jp>

全国国民年金基金 検索

各地区の「とり小屋」※12月中旬時点の揚煙届出を元に作成しています。

大谷地区	■日時／1月7日(日)17:00～ ■場所／大谷字磐前20-1(水田)	上繁岡地区	■日時／1月13日(土)10:00～ ■場所／上繁岡字取上214-3(上繁岡地区集会所)
山田岡・山田浜地区合同	■日時／1月7日(日)16:30～ ■場所／山田岡字南作地内(霊泉寺前)	下井出地区	■日時／1月7日(日)17:00～ ■場所／下井出字三平下地内(一本松周辺)
下繁岡地区	■日時／1月13日(土)10:00～ ■場所／下繁岡字篠柄26-1(水田)	前原地区	■日時／1月6日(土)18:00～ ■場所／前原字岡崎地内(前原集会所南側畑)
北田地区	■日時／1月8日(月・祝)16:00～ ■場所／北田字縄手下地内(水田)	松館地区	■日時／1月8日(月・祝)17:00～ ■場所／井出字広内地内(水田)

プール&ストレッチ[第4クール]のご案内

ならはスカイアリーナでストレッチ&アクアビクスをしませんか？

Jヴィレッジのトレーナーが、皆さんが元気で笑顔になれるメニューを提供します！

- 対象者／参加要件※を満たしている方 ※参加要件…医師から運動制限に関する指示等を受けていないこと。
 ■定員／25名程度 30分程度歩くことに不安が無い程度の体力があること。
 ■日程／

日 ち	1月19日～3月15日の金曜日	1月 19日・26日 2月 2日・9日・16日 3月 1日・8日・15日
時 間	全8回	9:50～12:00

- 場 所／ならはスカイアリーナ
 ■内 容／ストレッチ・水中ウォーキング・アクアビクス等
 ■持 ち 物／水着・水泳帽(キャップ)・タオル・上履き・運動しやすい服装・水分(水筒又はペットボトル)
 ■申込方法／1月17日(水)までに保健福祉課保健衛生係にご連絡ください(☎0240-23-6102)。
 先着順にお申し込みを受け付けます。
 ■注意事項／原則として、8回続けて参加して頂く教室です。
 都合により日程・内容等が変更となる場合があります。
 定員を超えたお申し込みがあった場合には、初めて参加される方を優先させていただきますのでご了承ください。



元気アップ教室

Jヴィレッジフィットネスジムのトレーナーが、運動やストレッチ等を支援します。

- 日時／1月10日(水)・1月24日(水)・2月14日(水) 13:30～15:00
 ■会場／みんなの交流館 ならはCANvas(14日のみJヴィレッジフィットネスジム)



リフレッシュヨガ

呼吸、ポーズ、瞑想を組み合わせ行い、普段使っていない筋肉を目覚めさせます。

- 対象者／参加要件※を満たしている方 ※参加要件…医師から運動制限に関する指示等を受けていないこと。
 ■定員／25名程度 30分程度歩くことに不安が無い程度の体力があること。
 ■日程・場所／

日 ち	時 間	場 所
1月17日(水) 1月31日(水) 2月 7日(水)	① 13:15～14:15 ② 14:45～15:45	① みんなの交流館 ならはCANvas ② 地域活動拠点「まざらっせ」

※7日のみ時間①、②ともに場所②「まざらっせ」で行います。

- 内 容／理学療法士兼ヨガインストラクターによるリフレッシュヨガ
 ■持 ち 物／タオル・運動しやすい服装・水分(水筒又はペットボトル)・ヨガマット(お持ちの方)
 ■申込方法／保健福祉課保健衛生係にご連絡ください。先着順にお申し込みを受け付けます。
 ■注意事項／都合により日程・内容等が変更となる場合があります。

●お申し込み・お問い合わせ先／保健福祉課 保健衛生係 ☎0240-23-6102

1月 デュークスウォーキング教室の開催

1月のデュークスウォーキング教室を次の日程で開催します。初めての方も、町民以外の方も参加可能です。皆様のご参加、お待ちしております！

- 講 師／五十嵐KAZUKO氏(デューク更家公認ウォーキングスタイリスト)
 ■日時・会場／1月27日(土)13:30～15:00 檜葉中学校武道館
 ■持 ち 物／上ばき(スニーカー等)、飲みもの、タオル
 ●お申し込み・お問い合わせ先／保健福祉課 国保年金係 ☎0240-23-6102



ならコレ2023 ～ならはコミュニティコレクション～ の開催について

毎年好評をいただいている「ならコレ」を今年も開催します！この催しは、住み慣れた地域で生き生きと暮らしていくための檜葉ならではの地域包括ケアシステムの構築・深化に向けて行うものです。

今回は、各地域で再開した祭りに目を向けて、祭りの中に見える人々のつながり、伝承、支え合いの地域づくりについて寸劇を通して皆さんと一緒に考えるイベントになっています。

そのほか、住民の皆さんの作品の展示・販売コーナーもありますので、ふるってご参加ください。これからの「ならは」の姿をみんなで考えましょう！

- 日 程／1月20日(土) 9:30～12:00(開場9:00)

- 会 場／檜葉町コミュニティセンター

- 内 容：【活動発表】参加団体：民舞(老人クラブ)、めでた節(めでた会)、よさこい(こども園)、祭ばやし(住民有志)
 【作品展示・販売(9:00～12:00)】参加団体：もろもろ塾、ナラハトわらじ組、クラフト教室、藍染め会、抱光会、やまゆり荘、こども園、一般公募作品

【振る舞い(11:00～12:00)】あったか汁

●お問い合わせ先／保健福祉課 介護保険係 ☎0240-23-6102



手づくりキャンドルワークショップ開催

NARAHANAアンバサダー CANDLE JUNEさんと、今年も世界にひとつだけのキャンドルをつくる体験教室を開催します！

ご家庭に手づくりキャンドルの温かい光を灯してみませんか？

- 日 時／2月10日(土) 13:30～15:00
 ■場 所／みんなの交流館 ならはCANvas 多目的室
 ■参 加 費／お一人300円(檜葉町にお住まいの小学生以下の方は無料)
 ■定 員／20名
 ■受付期限／令和6年2月9日(金)まで(定員に達し次第締め切りとなります)
 ■受 付／くらし安全対策課 窓口 または 電話(☎0240-23-6109)

※この事業は東日本大震災の記憶を忘れないため、3.11伝承ロード推進機構の支援により実施しています。



大地とまちのタイムライン・ミニ企画展「木戸川～未来へつなぐ光と影」の開催について

木戸川は、かねてより洪水による災害をもたらす暴れ川であり、一方では、森林開発や水力発電など近代社会に大きな恵みも与えてきました。今回のミニ企画展では、近世・近代の文書や地図、写真等の展示により、木戸川の光と影の両面を浮き彫りにします。ぜひ、お立ち寄りください。

- 会場／大地とまちのタイムラインロビー及びコミセン玄関ホール

- 会期／令和5年12月1日(金)～6年5月31日(金)

※休館日(毎週月曜日・祝日・年末年始(12月28日～1月4日))を除く。

●お問い合わせ先／生涯まなび課 ☎0240-25-2492



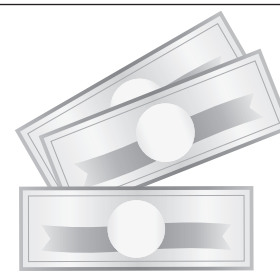
プレミアム付商品券 利用期限のお知らせ

ならはプレミアム付商品券の利用期限は1月21日(日)までとなっています。

利用期限を過ぎた商品券はご利用頂けません。

利用期限内に全てご利用ください。

●お問い合わせ先／檜葉町商工会 ☎0240-25-2256



檜葉産の米の直売について

JA福島さくら檜葉支店では、町内産お米の美味しさを知っていただき、消費拡大を目指すため毎月お米の直売を行っています。直売されるお米は、檜葉町カントリーエレベーターで管理され品質を向上させたお米で、いつ食べても変わらない美味しさを味わえます。ぜひご家庭でご賞味ください。

- 【お米の直売】
- 日時／2月1日(木) 10:00～12:00
- 会場／JA福島さくら檜葉支店
- 販売内容／[品種]コシヒカリ、天のつぶ [重量]玄米30kg(袋体)
- 注文／事前にJA福島さくら檜葉支店へお電話で注文をお願いします。
- 注文締切／1月19日(金)まで
- お問い合わせ先
JA福島さくら ☎0240-25-3131



1月の納税等

忘れずに納めましょう。



- 国民健康保険税(7期) 納期限:1月31日(水)
- お問い合わせ先
町民税務課 ☎0240-23-6101
- 後期高齢者医療保険料(6期) 納期限:1月31日(水)
- お問い合わせ先
保健福祉課 ☎0240-23-6102
- ※口座振替の方は1月31日(水)に引き落としとなりますので残高の確認をお願いいたします。

お悔やみ申し上げます (敬称略)

氏名	年齢	行政区	氏名	年齢	行政区
吉田ツヤ子	86	山田岡	鈴木 朋子	90	上小埜
芦口 一美	79	北 田			

(広報ならは12月号掲載以降亡くなられた方)

1月の子育て支援情報♪

- 乳幼児健診
- 乳幼児健診はお子さんの成長・発達を確認し、保護者の方が子育ての悩みや不安を相談できる機会です。ぜひ、お出かけください。
- 対象／(4か月児健診) 令和5年8月～令和5年9月生まれ (10か月児健診) 令和5年3月～令和5年4月生まれ
※対象者には通知をお送りしますので、通知をご確認ください。
- 日程／1月17日(水)
- 受付時間／12:30～13:00
- 会場／あおぞらこども園 子育て支援センター
- 内容／身体測定、内科診察、お口の健診、栄養相談、保健指導

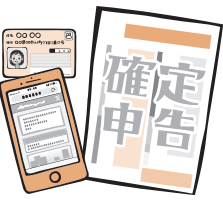


- ベビママ教室
- ベビーマッサージ・ヨガ、親子遊びを行います。赤ちゃんだけでなく幼児期のお子さんも参加できますので、お気軽にご参加ください。親子で体を動かして、楽しい時間を過ごしましょう！
- 対象／妊婦、就園前の乳幼児とその保護者
- 日程／1月26日(金)
- 内容／子育てについてのお話
- 受付時間／9:30～10:00
- 終了時間／11:30ごろ
- 会場／あおぞらこども園 子育て支援センター
- 申し込み／事前に参加のご連絡をお願いします。

- 母子健康相談
- 子育てのこと、お子さんの成長のことなど、日ごろのちょっとした“気になる”ことを相談できます。
- 対象／就学前のお子さんと保護者
- 日程／1月31日(水)
- 時間／10:00～12:00(時間内であれば、いつ来ていただいてもOKです!)
- 会場／あおぞらこども園 子育て支援センター
- 申し込み／不要
- お問い合わせ先
こども課 子育て支援係 ☎0240-23-5515

相馬税務署からのお知らせ

- ①確定申告はとっても便利なスマホからがおすすめです！
国税庁ホームページの「確定申告書等作成コーナー」を利用すれば、お手持ちのスマートフォン・タブレット等で、ご自宅から所得税の確定申告ができます。
- ◎スマホ申告の便利機能
・青色申告決算書や収支内訳書の作成も入力可能!!
・給与所得の源泉徴収票をスマホで撮影するだけで自動入力!!
- 詳しくは 国税庁ホームページ <https://www.nta.go.jp>
- ②令和5年分の所得税等の確定申告書作成会場について
令和5年分の所得税(及び復興特別所得税)、消費税(及び地方消費税)及び贈与税の確定申告期における申告書作成会場は、次のとおり開設する予定です。ご自身のスマホ・タブレット・マイナンバーカードをお持ちください。
- 開設場所／『相馬市振興ビル6階』 相馬市中村字塚ノ町65-16
- 開設期間／2月16日(金)から3月15日(金)《土・日・祝日を除く》
- 受付時間／9:00～16:00
- 詳しくは 国税庁ホームページ <https://www.nta.go.jp>
- ③「決算のしかた」の説明動画について
国税庁では、確定申告のための決算の方法・注意点等を説明する動画「決算のしかた(青色申告編・白色申告編・農業所得編)」をYouTube国税庁動画チャンネルに掲載しておりますので、是非ご覧ください。



国税庁動画 決算 検索

●お問い合わせ先／相馬税務署 ☎0244-36-3111

手話をおぼえよう!!

町では、手話で交流できる町を目指し、手話がより身近な言語となるよう、毎月簡単な手話を紹介します。ぜひ覚えて使ってみましょう。

はじめまして

①左手の甲と右手の手のひらを重ね、上にあげながら人差し指以外を握る。
②両手の人差し指を向かい合わせ、近づける。

おめでとう

両手の指先をすばめた状態で上に向け、両手を広げながら上に上げる。

ごめんなさい

①人差し指と親指で眉間をつまむ。
②手を頭の正面に立て、前に出しながら、目線は下げないように頭を下げる。

白鳥飛来!

- 白鳥の飛来地として親しまれている「上繁岡大堤」に今年も冬越しのため白鳥が飛来しています。
- また、隣接している上繁岡地区集会所を一般の方へ開放しており、集会所の中からも白鳥の美しい姿を観ることができますのでご利用ください。
- 町HP▶<https://www.town.naraha.lg.jp/admin/cat338/008737.html>
- お問い合わせ先／総務課 財産管理係 ☎0240-23-6100

期 間	令和5年12月2日(土)～令和6年 4月7日(日)*1
時 間	9:00～16:00

*1 開放日は、期間中の所定日になります。
詳細は、集会所入口、又は町ホームページをご覧ください。
*2 都合により変更になる場合がございます。あらかじめご了承ください。

町で実施した自家消費食品等の放射能簡易検査結果

令和5年11月分の自家消費食品等放射能簡易測定所で実施した食品等の放射能検査結果となります。

食 品 種 別	11月分	測定物(基準値超数／検体数) 最小値～最大値(Bq/kg)					
	検体数						
水 類	0						
山菜類	0						
果実類	79	ユズ (0/72) ND～19.64	キウイ (0/3) ND～10.80	シークワサー (0/1) ND	ミカン (0/2) ND	クリ (0/1) ND	
野菜類	13	ハクサイ(0/2) ND	ダイコン(0/2) ND	サツマイモ (0/2) ND	サトイモ (0/2) ND	トウガラシ (0/1) ND	コマツナ (0/1) 17.55
		人参(0/1) 6.64	ネギ(0/2) ND				
鳥 獣	1	猪肉 (1/1) 326.50					
その他	0						
合 計	93						

※区分は県の区分に従いました。**色字**は検査した食品のうち**国の基準を超えた検体数**です。
※国の基準(平成24年4月1日施行)は、一般食品で1キロ当たり100ベクレル、飲料水で10ベクレル、牛乳や乳児用食品は、50ベクレルです。
※依頼された検査品の最小値と最大値を記載しています。
※「ND」は「Not Detected」の略です。「不検出」の意味で、検出限界以下であることを示す場合に用います。
※従来の詳細な測定値の表は、ホームページで随時公開しています。
◎お問い合わせ先／農林水産課 ☎0240-23-6104

檜葉町公共施設等モニタリング調査実施結果(12月実施分)

- 1 調査期間

2 測定器

3 測定方法

4 測定結果
- 令和5年12月1日(金)
NaIシンチレーションサーバイメータ(空間放射線量率測定用サーバイメータ)を使用
地表面から高さ1m及び高さ1cmの空間線量率を測定(くらし安全対策課職員が実施)。
測定器を水平に保ち、約30秒ほど経過させて測定値が安定したことを確認し、10秒ごとに測定値を5回読み取り、その平均値を記載(県指定測定方法に基づき実施)。

測 定 箇 所		測定値(μSv/h)	
		今月測定値	
		地上1.0m	地上1.0cm
檜葉町役場	(玄関前)	0.10	0.09
檜葉町公民館	(玄関前)	0.08	0.09
檜葉町コミュニティセンター	(ロータリー)	0.15	0.16
萩平地区集会所	(玄関前)	0.12	0.11
浄光西地区集会所	(玄関前)	0.10	0.10
向ノ内地区集会所	(玄関前)	0.12	0.12
下繁岡地区集会所	(玄関前)	0.10	0.10
宮団地区集会所	(玄関前)	0.10	0.10
波倉地区集会所	(玄関前)	0.07	0.10
ぼらぐち(自宅門扉前)	(駐車場)	0.17	0.13
繁岡地区集会所	(玄関前)	0.08	0.10

測 定 箇 所		測定値(μSv/h)	
		今月測定値	
		地上1.0m	地上1.0cm
上繁岡地区集会所	(玄関前)	0.08	0.09
塩貝の大力ヤ	(駐車場)	0.16	0.16
松館地区集会所	(玄関前)	0.11	0.10
墓地公園(入口前)	(道 路)	0.14	0.13
旭ヶ丘地区集会所	(玄関前)	行政区再編により測定終了	
大谷地区集会所	(玄関前)	0.11	0.09
総合グラウンド	(陸上フィールド)	改修中につき欠測	
檜葉中学校	(校 門)	0.08	0.07
鐘突堂地区集会所	(玄関前)	0.11	0.10
上井出地区集会所	(玄関前)	0.09	0.10
竜田駅	(改札口前)	0.08	0.11

※全測定結果は、ホームページから閲覧することができます。
※竜田駅が解体されたため、令和3年2月より新竜田駅の改札口にて測定を行っています。
※平成29年5月調査より、測定箇所を概ね北部と南部に分けて2か月に1度の測定に変更しました。偶数月は北部の測定結果を掲載します。
※11月、12月実施分について、最大の測定値となった箇所は下記の通りとなります。
▶地上1m:ぼらぐち(自宅門扉前) 0.17μSv/h ▶地上1cm:塩貝の大力ヤ(駐車場) 0.16μSv/h
※令和5年6月よりSOSO.Rならはスタジアムから『ボニーリーグ NARAHA STADIUM』へ変更となりました。
※総合グラウンド(陸上フィールド)は改修のため欠測。
◎お問い合わせ先／くらし安全対策課 環境係 ☎0240-23-6109

檜葉町内居住者集計表(令和5年11月30日現在)

【住民基本台帳人口】

世帯数	男	女	人口(外国人含む)
3,122	3,399	3,102	6,501

【町内居住者】

行政区	世帯数	人数	行政区	世帯数	人数
上井出	277	522	上小壩	101	215
下井出	313	415	下小壩	233	550
北 田	388	791	山田岡	273	527
大 谷	138	248	前 原	58	110
松 館	44	103	山田浜	42	90
上繁岡	61	116	女 平	14	27
繁 岡	91	150	大 坂	12	26
下繁岡	82	183	小 計	733	1,545
波 倉	23	41	合 計	2,308	4,367
宮 団	156	250			
乙次郎	2	3			
小 計	1,575	2,822	町内居住率	世帯数 73.93%	人数 67.17%

檜葉町内居住者について
① 町内居住者数／当月末の町内に居住する者の数。
② 町内居住率 ／当月末の住民基本台帳人口に対する町内居住者数の割合を町内居住率とする。
町内居住率(%) = $\frac{\text{町内居住者数}}{\text{住民基本台帳人口(月末)}}$

水道水中における放射性物質のモニタリング結果

- 採 水 場 所:小山浄水場

■水 源:木戸川(ダム放流水)

■採水年月日:令和5年11月1日～30日
- 採 水 場 所:北林配水池

■水 源:寺下・中川原水源池(浅井戸・伏流水)

■採水年月日:令和5年11月1日～30日

ヨウ素131	セシウム134	セシウム137
ND	ND	ND

※いずれの検体も、11月30日時点で放射性物質は不検出です。
※「ND」とは、一定の条件で測定機器が検出できる最小値(1Bq/kg)未満であることを示しています。

《参考》検査日現在の目標値				(単位:Bq/kg)
	ヨウ素131	セシウム134	セシウム137	
食品衛生法の 規定に基づく新たな 基準による目標値	—	10		

※これまで暫定規制値が設定されていた放射性ヨウ素については、半減期が短く、国に平成23年7月15日以降の検出報告がないことから、規制の対象から除外されました。

ヨウ素131	セシウム134	セシウム137
ND	ND	ND

測定機関:双葉地方水道企業団
分析装置:ゲルマニウム半導体検出器 / 検査頻度:毎日
測定方法:水道水等の放射能測定マニュアル(厚生労働省)

檜葉町 令和5年度		双葉地方水道企業団 水道修理当番表 (令和6年1月～3月)		
指定給水工事業者名	年・月	令和 6 年		
		1 月	2 月	3 月
草野建設(株) 0240-25-3121	3日 22日～28日		19日～25日	18日～24日
俵彩輝 0240-25-2585	4日～7日 29日～31日		1日～4日 26日～29日	1日～3日 25日～31日
(有)吉田設備 090-3982-3422	1日 8日～14日		5日～11日	4日～10日
(有)村井設備 0246-38-6855	2日 15日～21日		12日～18日	11日～17日

譲渡・売買が可能な町内産農産物

現在福島県では、放射能検査を行い安全な農産物が流通・消費される体制を整えています。年度毎に町内において1品目あたり1検体以上、県の放射能検査を実施する必要があります。下の表は、令和5年4月1日から12月5日までに県で行われた、検査結果です。**この表に、含まれない農産物の譲渡・売買はできません。(野生に自生する物も含まれます)**

【譲渡・売買が可能な農作物】(令和5年12月5日現在)

野 菜	赤しそ	アスパラガス	ウド	大葉	オクラ	かぼちゃ	キャベツ	きゅうり	空芯菜(くしんさい)	コールラビ
	こまつな	さといも(莖)	さいいんげん	サントウサイ	しとうがらし	シュンギク	食用きく	すいか	ズッキーニ	スナップえんどう
	そらまめ	チンゲンサイ	ツルムラサキ	とうがらし	トウガン(冬瓜)	トウモロコシ	トマト	なす	菜花	ニガリ(ゴヤ)
	ニラ	ねぎ	白菜	バジル	葉大根	葉玉ねぎ	葉にんにく	パプリカ	ハヤトウリ	ピーマン
	ふぎ	ブロッコリー	べんり菜	ほうれんそう	みずな	ミニトマト	みょうが	モロヘイヤ		
根菜・芋類	エシャロット	かぶ	キクイモ	ごぼう	さつまいも(かんしょ)	さといも	じゃがいも(レイシ)	しょうが	大根	玉ねぎ
	ながいも	にんじん	にんにく	はつか大根	ヤーコン	らっきょう				
果実	あんず	いちぢく	うめ	かき	キウイフルーツ	みかん	ユズ	レモン		

※栽培は肥培管理されているもので、山取り(野生)のをのぞきます。
上の表に含まれない農産物等を譲渡・売買したい場合は、まず農業普及所に問い合わせ、県の放射能検査を受けてください。
◎お問い合わせ先／福島県双葉農業普及所 ☎0240-23-6474 農林水産課 ☎0240-23-6104

天神ドリーム 開催中

2023 檜葉町・冬季イルミネーション



檜葉町天神岬サイクリングターミナルで、恒例となった冬季イルミネーション「天神ドリーム」が始まりました。

今回のイルミネーションテーマは『シンデレラ』で、サイクリングターミナルの階段や玄関庭園には色とりどりのLEDが発光し、幻想的な光景が広がっています。

点灯式には、歌手のCHIHIROさんがMr.Kさんのピアノ伴奏とコラボし、ディズニーの名曲を披露しました。



点灯は、1月14日(日)まで、午後4時30分から午後10時まで行っていますので、ぜひお越しください。



ディズニーソングを歌ったCHIHIROさん



フォトスポットも設置されています



路上プロレス in 檜葉町

令和5年11月18日(土)、天神岬スポーツ公園で「路上プロレス in 檜葉町」が開催されました!

DDTプロレスリング所属の「檜葉町移住促進PR大使及び住みずレスラー(非公式)」の小嶋斗偉選手をはじめ、大石真翔、須見和馬、納谷幸男、樋口和貞、MAOの計6選手が参戦し、2人一組の3チームで試合を行いました。

リングを使わない形式で行う「路上プロレス」で、選手たちは公園内を移動しながら対戦し、観客も選手を追いかけながら試合を観戦しました。

今回の企画は、檜葉町と一般社団法人ならはみらい、合同会社オートラベスの共催で行われ、およそ100名近い観客が県内外から訪れました。試合後には力士出身の樋口選手による、ちゃんこの振る舞いもありました。

次回開催として、令和6年3月3日、「ならはスカイアリーナ」で試合を行う予定です。





初日の出は天神岬で!!



【予想時刻】

2024年1月1日 午前6時46分ごろ

天神岬スポーツ公園

(福島県双葉郡檜葉町大字北田字上ノ原27-29)

●駐車場あり

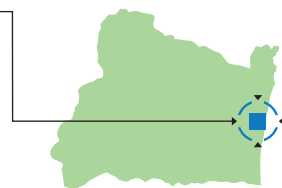


空からナラハを
みてみよう!



笑ふるタウン
あおぞらこども園

普段住んでいる檜葉町を
いつもとは違う目線で見てみませんか?



檜葉町役場連絡先一覧

檜葉町役場

- 総務課 0240-23-6100
- 町民税務課 0240-23-6101
- 保健福祉課 0240-23-6102
- 政策企画課 0240-23-6103
(DX推進室含む)
- 農林水産課 0240-23-6104
(農業委員会含む)

- 土地改良区 0240-23-6137
- 産業創生課 0240-23-6105
- 建設課 0240-23-6106
- くらし安全対策課 0240-23-6109
- 出納室 0240-23-6131
- 議会事務局 0240-23-6132

- こども課 0240-23-5515
- 生涯まなび課 0240-25-2492
コミュニティセンター
0240-25-4701
- あおぞらこども園
(子育て支援センター)
0240-26-0808

防災無線

防災無線の内容を電話で
確認できます。
0240-25-5805
0240-25-5806

〒979-0604 双葉郡檜葉町大字北田字鐘突堂5番地の6
TEL 0240-25-2111 FAX 0240-25-5564 E-mail: naraha@town.naraha.lg.jp
【土日祝日は日直対応 8:30~17:15】



檜葉町をちょっと
のぞいてみませんか?
**檜葉町
公式SNS**



ホームページ



X (旧Twitter)



Facebook



Instagram



LINE



YouTube



あおぞらこども園
Instagram